



コロナ対策の拡充・温かくて安全な中学校給食実現

青島まさはる 通信



皆様のご意見をお聞かせください

号外 2022年2月発行

鶴見区で37年間小学校の
教員をしていました

クラスみんなで
食べる中学校の給食を
実現しよう！
特集号

温かくおいしい 🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌

全員制の中学校給食はまったなし！

カジノは止めた！ 行政の重点をハコモノから市民の暮らしへチェンジ



山中市長が誕生し、カジノに象徴されるようなハコモノ行政から市民の生活を大切にする横浜市へと、今、変わっていくチャンスです。

生活や子どもを大切にした市政を行う明石市、流山市などでは、人口が増え、税収も大きく増えています。

先進国でありながら、子ども7人にひとりが貧困状態の日本。コロナ禍が続き、市民生活もますます厳しくなっています。その中で、医療・保障の充実と検査を拡充するコロナ対策、そして中学校給食の実現は急務です。



2019年の横浜市教育委員会の調査では、中学校給食が実施困難なのは、市内の中学校145校中、59校となっています。他の86校は何らかの形で実施可能と考えられます。できるところから実施していくことが大切です。

《実現したい中学校給食 5つを実現》

- 温かい 温かいものは温かくてできたてがいい
- 安全 栄養十分・添加物、アレルギーに対応
- おいしい 小学校給食はおいしかったと子どもの声
- みんなで クラス全員で給食を食べる
- 無償化 給食は食育、無償化をめざします

しかし、今の横浜市では、市長が公約を実現しようとしても、自公の野党市議が多い市会では、ハコモノ中心の従来の市政を続けようと大反対しています。カジノ復活も目論んでいます。

カジノをやめさせたように市民が力を合わせ、市政に私たちの思いを伝えましょう。大切な税金が何に使われているのかを見ていきましょう。

《実現しよう》だれでも何度でも無料のPCR検査
医療体制の充実、休業補償、生活保障を
若者への住宅手当創設 最低賃金全国一律2000円
介護保険制度の拡充、利用者負担の軽減



困りごと
なんでも相談

電話 or メールで
ご連絡ください。
お力になれるよう
頑張ります。

LINE
公式アカウント



青島まさはる



ホームページはこちらを検索



ホームページ

平和と民主主義をともにつくる会・かながわ

〒230-0061 横浜市鶴見区佃野町1-7深谷ビル1階

090-6536-1533 tomonikanagawa@gmail.com